## 場合の数と確率(2) 重複順列・組合せ・組分け・同じものを含む順列

- 1 5個の数字 0, 1, 2, 3, 4を使ってできる4桁の自然数は何個あるか。ただし、同じ数字を重複して使ってもよい。 **解答** 500 個
- 2(1) 8人を、2つの部屋 A、Bに入れる方法は何通りあるか。 ただし、1人も入らない部屋があってもよいものとする。
  - (2) 8人を2つのグループ A, Bに分ける方法は何通りあるか。
  - (3) 8人を2つのグループに分ける方法は何通りあるか。
  - **解答** (1) 256 通り (2) 254 通り (3) 127 通り
- ③ 男子7人、女子5人の中から4人の委員を選ぶとき、次のような選び方は何通りあるか。
  - (1) 男子2人、女子2人を選ぶ。

(2) 女子から少なくとも1人選ぶ。

- (3) 特定の2人A, Bがともに選ばれる。
- (1) 210 通り (2) 460 通り (3) 45 通り
- 4 正七角形 ABCDEFG について、次の数を求めよ。
  - (1) 対角線の本数
  - (2) 正七角形の3つの頂点を結んで三角形を作るとき
    - ① 正七角形と2辺を共有する三角形の個数

② 正七角形と辺を共有しない三角形の個数

解答 (1) 14本 (2) ① 7個 ② 7個

## <組分け>

- ① 組に区別がつく (組に名前がある。組の人数の違いが明確)
  - $\Rightarrow$   $\mathcal{E}_{n}C_{r}$
- ② 組に区別がつかない
  - → 「組数の階乗」で割る
- [5] 9人の生徒を次のような組に分ける方法は何通りあるか。
  - (1) 部屋 A, B, C に 3 人ずつ入れる。

(2) 3人ずつの3組に分ける。

(3) 5人,2人,2人の3組に分ける。

| 解答|| (1) 1680 通り (2) 280 通り (3) 378 通り

<同じ文字を含む順列>

同じ大士で百む順列/	
AKaの3文字を並べる	AKAの3文字を並べる
⇒ 3!=6通り	$\Rightarrow \frac{3!}{2!} = 3 通り$
AaK 、aAK	——— AAK
AKa 、aKA	→ AKA
KAa 、KaA	─────➤ KAA

※「Aとa」「AとA」になって、重複が発生した。

## [6] 基礎編[30]

A、A、A、B、C、D、Eの7文字がある。

(1) この7文字を一列に並べる並べ方は全部で何通りあるか。

(2) (1)の並べ方のうち、Aが隣り合わない並べ方は何通りあるか。

(3) (1)の並べ方のうち、C、D、Eがこの順に並ぶ並べ方は何通りあるか。 ただし、C、D、Eの間に他の文字が入ってもよい。

解答 (1) 840 通り (2) 240 通り (3) 140 通り ※対策編「18]に取り組もう!